

問 観光局長から事務局長になった理由は

答 局の最高責任者と思われることが多い



太田伸子議員

【観光局人事について】

問 観光局長から観光局事務局長に変更になった時期と経緯は。

副村長 前任の局長が2年間の任期を迎えることから、1月14日の観光局理事会で、事務局長を募集する方針を決めました。対外的に「局長」という職名が、観光局の最高責任者と捉えられることが多かったことから、理事会での協議を経て「事務局長」へ職名を改めました。

問 事務局長の職務分掌は。

副村長 観光誘致のための事業企画、立案、実施。行政や各種団体との連携調整と事務局運営です。

問 公募にあたり、前任の局長も応募している。継続の意欲があったということと考えるが話し合いは行われなかったのか。

副村長 任期が終わるということで、話し合いはしていません。

問 若い事務局長が選任されたが、2年の任期を迎えた時も今回のように公募するの

副村長 今後の2年間の観光の成果を見て評価し、決定します。

【村長の村政運営について】

問 総合計画策定業務を契約しているコンサルタントの「スタジオ」の契約内容、契約期日、契約金額は。

村長 総合計画策定に関する調整・計画・策定の支援を委託しており、期日は平成27年8月20日から28年3月31日まで、契約金額は344万9300円です。

問 いまだ総合計画は基本構想のみで、策定されていないが、「スタジオ」とは再契約したのか。

総務課長 4月より契約しました。

問 白馬高校支援事業の公営塾の指導をいただいている先生方は、地域おこし協力隊である。地域おこし協力隊は3年の任期だが、継続した指導についての考えは。

村長 隊員には活動期間終了後も村に定住し、継続して指導していただきたいと思っています。

問 白馬高校寮の現状について、村長の考えは。

村長 管理運営について想定しきれなかった部分も多く、今回補正を上げました。3学年がそろそろ平成30年度の入学生までの入居は、施設を改造しなければ入居困難な状態であり、建築士に改築の方法等の調査を依頼しています。

問 白馬高校支援事業の加速化交付金の申請が、全額不採択になったが、その検証は。

村長 1次募集では採択されませんでしたでしたが、2次募集の事前相談で内閣府からの指導では、高校の入学者を増やすだけでは地方創生とはいえず、卒業生が村内で就職や起業する等、雇用増や人口減少に歯止めをかけるような計画が不可欠といわれています。



総合計画策定に向けてアイデアキャラバン開催

問 ふるさと納税事業では、昨年9月に返礼品について、コメの担い手の方たちと懇談があり、梱包する袋や箱・発送は村で一括することになったと聞いていたが、未だ実現していない理由は。

村長 意見交換を行いましたがいずれも「決定事項」ではありません。意見交換は1回だけで終わるものでなく、近いうちに再度、コメ返礼品生産者の意見を聞かせていただきたいと思います。